

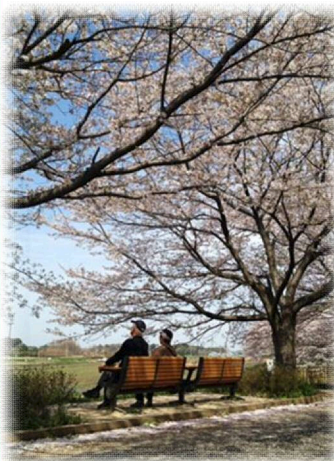
目指せ日本一！サクラサク見沼田んぼプロジェクト

1 目的

市民、団体、事業者等と行政の地域社会の多様な主体との関わりにより、見沼田んぼをステージに見沼代用水西縁・東縁を結び「日本一の桜回廊」を作り、桜に囲まれた自然環境豊かな魅力ある都市空間づくりを推進し、地域の活性化につなげていきます。また、桜の植樹に合わせ、見沼代用水沿いの桜回廊景観や散策環境の向上を目指します。

2 整備方針

- 見沼代用水には、これまでも団体や市民による桜の植樹が行われ、桜並木が作られてきました。その運動を継承し、残り区間に植樹し、**20km以上の桜回廊の整備**を目指します。
- 市民、団体、事業者等が主体となり、関係機関の協力を得て植樹を進めます。
- 右図の重点整備区間（大宮第3公園～大原中学校）では、用水沿い防護柵の改善や桜回廊散策路を整備し、その他のエリアにおいても、ベンチ等の整備も行います。
- 埼玉県の公有地等を活用して、桜の拠点として創出し、さいたま新都心、大宮地区、美園地区等のまちづくりと一体性を持った桜回廊づくりを目指します。



3 植樹の進め方

- 市民、団体、事業者等からの寄附による植樹を基本とします。
- 苗木の確保は植樹希望者が行い、実行委員会事務局が植樹を希望する場所の調整・手続きを行います。
- 植樹後の管理については、植樹者とさいたま市が協力して行います。
- 寄附金の受入については、実行委員会にて検討します。
- 125万人の桜づくり：市民参加の機運を盛り上げるため、さくらサポーター制度等を検討します。
- 開花期間を長く楽しむため、開花時期の異なる樹種を植樹**していきます。

ミヤビ（みやび）：染井吉野より5日ほど早く開花する。見沼田んぼ内で発見され、生産されている。



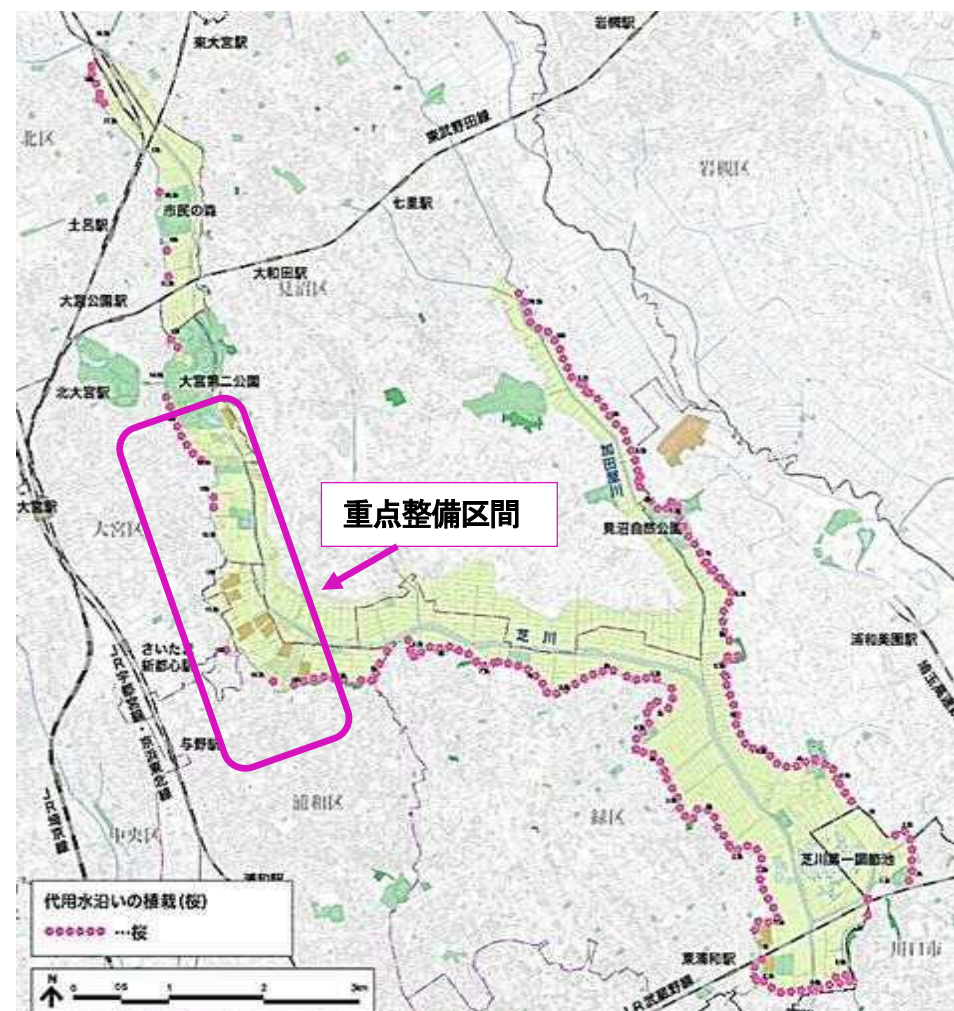
(見沼通船堀公園)

4 見沼田んぼの桜の現状(平成25年8月調査)

- 並木の延長は、見沼代用水沿いでは、西縁が11.1km、東縁が6.3km、通船堀が0.8kmの計18.2kmとなります。
- 桜の本数は、見沼代用水沿いでは、西縁が993本、東縁693本、通船堀127本と、合わせて1,813本の桜があります。その他にも、見沼田んぼ周辺の大宮公園や見沼田圃内の見沼自然公園等の見沼田んぼエリアには、3,075本の桜があり、あわせると4,888本が植栽されています。

	西縁	東縁	通船堀	用水沿い計
桜並木の長さ	11.1km	6.3km	0.8km	18.2km
桜の本数	993本	693本	127本	1813本

※他に川口市部分に0.9km、96本植栽されている。



(重点整備区間)

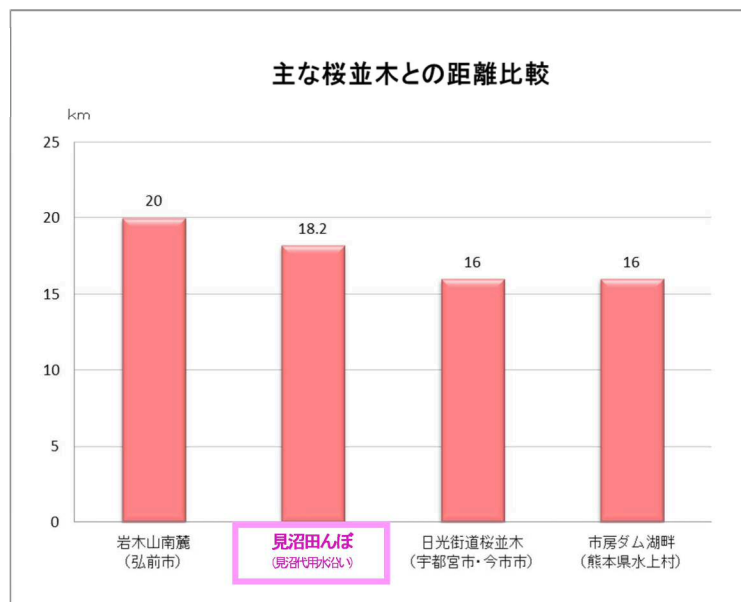
5 「日本一の桜回廊」の方向性について

日本一の桜回廊づくりの目標

市民の憩いの場が形成されるとともに、市民の絆の強化や、日本一の桜回廊を皆でつくるという“誇り”の形成へ

●日本一との比較

- ・ 日本一という明確な定義はありませんが、主な桜の名所において、桜並木の距離の上位3か所と比較しました。また、利用者数（人数）については、主な名所の人数と、見沼たんぼ周辺にある大宮公園の人数を比較しました。
- ・ 距離については、**あと2 km延長**すると、日本一となります。
- ・ 利用者数は、大宮公園が25.4万人となっており、見沼たんぼエリア周辺において、桜を楽しむ人々はかなりの人数になると思われます。



桜名所百選における主な桜名所の利用者数

50万人以上	奈良公園 (奈良市)、岡崎公園 (岡崎市)、高田公園 (上越市)、井の頭恩賜公園 (小金井市)、上野恩賜公園 (台東区)、清水公園 (野田市)、鷹場公園 (弘前市)
50～30万人	名護城公園 (名護市)、吉野山 (奈良県吉野村)、嵐山 (京都市)、新宿御苑 (新宿区)、小金井公園 (小金井市)、檜木内川堤・武家屋敷 (角館市) 他14か所
30～20万人	大宮公園 (さいたま市)、長瀬 (埼玉県長瀬町)、松前公園 (北海道松前町)、醍醐寺 (京都市)、高遠城址公園 (伊那市)、二十間道路桜並木 (北海道ひたか町) 他9か所

●目指す方向について

来訪者数の増加

名所百選にも選定されている大宮公園、見沼自然公園等の見沼たんぼ内の公園、実行委員会が創出する桜の拠点とあわせ、見沼代用水西縁・東縁を結び日本一桜回廊を目指すことにより来訪者の増加、「魅力度」を向上させることが可能となります。

「魅力度」を向上

桜の名所づくり

市民、団体、事業者が協働して桜回廊づくりに取り組み、見沼たんぼの風景と一体となった美しい景観を形成し、「日本一」の名にふさわしい桜の名所とします。

6 今後のスケジュールについて

●植樹の受付について

- ・ 平成25年11月8日から植樹の申し出を受け付けます。
- ・ 受付後、植樹場所や植樹時期については、実行委員会事務局が関係機関と調整等を行い、植樹申出者と協議をしながら進めます。

●第2回実行委員会について

- ・ 日程：平成26年1月24日（金） 午後
- ・ 場所：浦和コミュニティセンター9階 第15集会室

●平成25年度 植樹祭について

- ・ 場所：見沼区東宮下（七里総合公園北側の埼玉県公有地）
- ・ 実施時期：平成26年3月29日（土）



※イメージイラスト作成 植木秀視氏（見沼たんぼ見どころガイド市民リポーター）